

## 笑顔で過ごそう！

K様は、2024年11月にすこやか生野に入所されました。入所当初は、落ち着かれない様子で、表情はかたく、サロンでおひとりで過ごされていることが多くありました。基本ケアの内容を見直し、入所されたころ1000ml程だった1日の水分摂取量が、今では1500ml以上飲んでいただけるようになりました。また、毎日の歩く運動も、スタッフと会話しながら行うことで歩く楽しみにもなっています。



K様（入所）

現在は、サロンで他の方と話されたり、また歌のリハビリなど主体的に取り組まれるようになり、笑顔がみられるようになりました。家族様からも「入院中は本人が話すことがなかったので、面会の時に、本人から話してくれたので、また面会にきたいと思えました」と喜びのお声もいただきました。

すこやか生野では、基本ケア(水分・運動・排泄・食事)や減薬にアプローチしながら、利用者様が楽しく過ごすことができるように職員一同取り組んでいきたいと思えます。

医療法人アエバ会 老人保健施設  
**すこやか生野**

入所・短期入所  
06-6717-8002(代表)

通所リハビリテーション  
06-6717-8003(直通)

居宅介護支援事業所  
06-6717-8033(直通)



<https://www.aeba.or.jp>

すこやか生野

検索

**無料見学体験会随時実施中！**

お気軽にお問い合わせください。



# すこやか生野 入所看護の取り組み

## 排せつセンサー(トイレポ) 導入!



当施設の看護部では排せつ支援に力を入れています。  
定期的に排せつの動作や状況を評価し、支援内容を検討しています。

排せつ状況の把握を行い、より個別性の高いケアが行えるように2025年4月に排せつセンサー (Panasonic トイレ利用記録システム トイレポ) を導入します。

トイレに設置するだけで、利用者様の排せつを検知し、排せつの時間・回数・性状などの情報を自動で記録できます。この排せつ情報を確認することで、排せつのタイミングの把握を行うことができます。

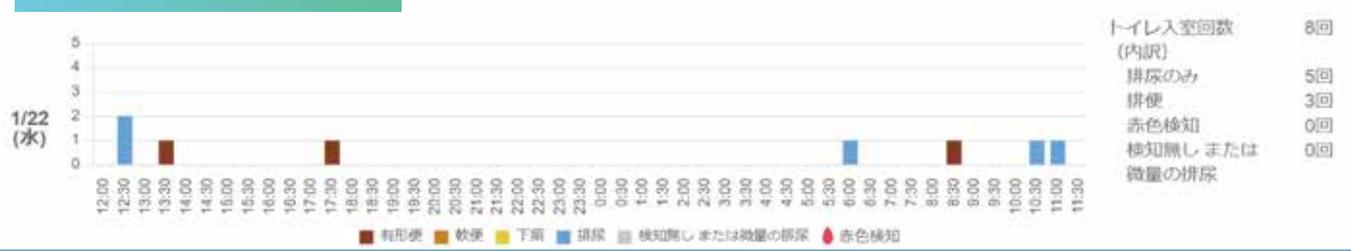
すでに導入している体動センサーのバイタルや睡眠の情報と併せて、総合的に身体状況を把握することで、今後も利用者様の個別ケアを行っていきます。

☎ 06-6717-8002 (代表) 担当: 山中

## センサー実物写真



## 排泄情報レポート表示例



## すこやかKITCHEN note

～すこやか生野のキッチンで調理している食事レポートです!～

### 節分

- ・巻き寿司・いわしの梅煮・菜の花のごま和え・赤だし(豆腐)
- ・節分ミニボーロ(おやつ)

大豆に見立てたタマゴボーロで悪いものを追い出し、皆様が健康で幸せに過ごせるように願いを込めました。

担当者: 管理栄養士 古館 牧子

